

議案第50号 土地区画整理事業に伴う字の区域の

設定及び変更について 討論一覧(討論順掲載)

反対討論 加藤宏明 議員

東郷町のランドマークである商業施設や建設中のホテル・病院・飲食店など本町の賑わいの中心であるエリアの呼び名は広く町民から募集し、全町民でこのエリアを盛り上げる呼び名に愛着を感じてほしいのです。過去のコミュニティバス「じゅんかいくん」の呼び名や車体ラッピングは、広報紙などで広く町民から募集され、日進市の道の駅は2度に渡り広報誌などで、呼び名募集と市民選挙で決定されております。本町の場合は区画整理組合を中心とした和合区、傍示本区の3案に行政の2案が加わり、東郷中学校1校の生徒だけでアンケートされ、1番上に示された行政案で決定されました。本町での町名に至るプロセスは、全く町民の声が反映されず、行政当局の強引さを強く感じ、住民の意見が反映されていません。全町民から募集を募り、全町民で決定されることを望み反対する。

賛成討論 門原武志議員

土地区画整理の当事者である地権者から、新しい地名の案は聞いていないという話を聞いた。一方、「桜の丘」という案は、東郷中学の生徒へのアンケートで決まったという。アンケートは、土地区画整理組合が役場に示した案に、役場担当者が考えた案も加えて実施されたが、このことは組合側も認めたという。役場の手続きには問題なかったと考える。

賛成討論 高橋道則 議員

この案件に深く関わってこられた2議員の方から経過説明を聞き、最初は悩みましたが、これから本町に100年残る事を鑑み、めでたき地名であります「桜の丘」なんとよきネーミングではございませんでしょうか。名を付けられました、東郷中学校の生徒の皆さんに感謝の意を表すとともに、土地改良組合のみなさまのこれまでの御苦勞に深く感謝させていただきます。

賛成討論 中野まさひろ 議員

多くの町民の皆さまから「なぜ桜の丘なの」「なぜ東郷中学校の生徒さんだけのアンケートなの」「広く名称の提案を募ったら盛り上がったのに」等々の意見をいただきました。従来は区画整理組合において決めていた地名の決定において、地元の中学生に意見を聞き、限られた範囲ではありますが住民参画の手続きを取ったことには敬意を表します。しかし、本町の中心市街地の地名であるだけに、広く町民の皆さまに名称の提案を募り、投票によって意見を寄せていただき、それを参考に決定して行くことによって、町民の皆さまの東郷町を愛する思いは増大することが期待できました。そう何度もない絶好の機会を逃してしまったことは、非常に残念であります。ただ、五つの案の中で、東郷中学校の生徒さんの半数近くの支持を得た「桜の丘」という名称には賛成いたします。